

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

算数では、複数の図形を組み合わせた図形の面積を比べたり、求めたりする等の図形領域に関する問題について、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。また、一定の速さに関する時間と道のりの関係を求める問題について、正答率が全国平均を上回り、かつ9割を超えていました。本校では、深い学びに向けた指導法を工夫し、算数的な操作活動を大切にしながらきめ細かな支援を行っており、こうした学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われまます。

質問紙調査の結果から、「人が困っているときは、進んで助けていますか」の設問で、肯定的な回答が全国平均を大きく上回りました。また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の設問には、100%が肯定的な回答をしました。これは、日頃からお互いを大切にする人権意識の高い児童を育てることを目指して、縦割り活動などで低学年を思いやる経験を積み重ねていることが、結果に反映されたものと思われまます。

課題と対応

国語では、特に「書くこと」については、目的を意識して文章を要約したり、自分の考えを主張したりすることに課題がありました。また、時間が不足したと感じた児童が半数を超えていました。そこで、様々な学習場面で、目的意識をもって書いたり、自分の意見を文章にまとめたりする活動を設定していきます。

算数では、数と計算の領域に課題が見られました。朝学習の時間や家庭学習を活用して、繰り返し練習に取り組むことで、基礎基本の定着を図っていきたくと考えています。

質問紙調査の結果からは、平日、コンピュータゲームを1時間以上している児童が8割以上おり、朝食の欠食や就寝時刻の乱れが見られる児童もいることが分かりました。学級活動等の時間を使い、規則正しい生活習慣の確立を目指すとともに、メディアコントロール週間などを活用して、生活状況の改善につながるような啓発をしていきます。また、「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」という質問に対して3割超の児童が、自己肯定感に関する質問については2割程度の児童が否定的な回答をしています。学校では、一人一人が自分のよさを感じられるような場面を設定するとともに、話し合い活動を工夫して、意見を伝え合うことの楽しさを感じられるようにしていきたくと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

朝食の欠食や起床・就寝時刻の乱れを改めたり、メディアとの付き合い方を見直したりしてよりよい生活習慣を身に付けることは、児童のさらなる成長や自立につながると考えています。また、一人一人が自分のよさに気づき、自己肯定感を高めることは、将来の夢や目標をもって、いきいきと生活することにつながると考えまます。そこで、児童のよりよい生活習慣の確立や自己肯定感が高まるような活動や声かけを学校と家庭や地域とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の読み方を理解している。
	社会	安全性を保つための、服装や工程について理解している。
	算数	かさを表す単位について理解している。
	理科	目的に応じた実験の方法を計画することができる。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強している。
第5学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	ごみの処理の仕方について、資料を読み取っている。
	算数	長方形の横の長さを求めることができる。
	理科	金属のあたたまり方を理解している。
	学習状況	学校の授業時間以外に、家庭で勉強する時間をしっかりとっている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	文章の内容を正しく読み取ることに課題がある。	国語においては、文章の内容を正しく読み取ること、社会における資料から情報を読み取ること、算数における円についての理解、理科においては、実験にあたりどの条件を変えたらよいか推測することに課題がある。今後の授業を通しての改善策としては、学習の最後のまとめを書く際に、様々な条件に沿って文章でしっかりとまとめて書く活動を取り入れていきたい。また、各教科で学習した知識や技能を必要感をもって繰り返し活用できるような場面を意図的に設定していきたい。学習状況については、メディアに接する時間が長いことに課題がある。これまで取り組んでいるメディアコントロール週間の取組から、子ども自身、家庭への働きかけを通して、「取り組んでよかった」と実感できるようにしていきたい。
	社会	資料から情報を読み取ること課題がある。	
	算数	円の性質について理解することに課題がある。	
	理科	風の強さによって車の動く距離の変わり方を調べるときに、何を調べたらよいか推測することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりのゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	読み手に分かりやすい筆者の説明の工夫を考えることに課題がある。	国語においては、筆者の説明の工夫を考えること、社会における資料からの読み取った内容を表現すること、算数のきまりを使つての計算、理科の実験の条件を考えることに課題がある。国語においては、同じ目的で書いた文章の工夫したところや表現の仕方の違いについて気付けるような場面を取り入れたい。また、社会や理科などでは、複数の資料を比較したり、図表から読み取れることを言葉で表現できる場を授業の中で取り入れたい。また、文章でまとめることで学習内容の定着を図りたい。学習状況については、メディアに接する時間が長いことに課題がある。これまで取り組んでいるメディアコントロール週間の取組から、子ども自身、家庭への働きかけを通して、「取り組んでよかった」と実感できるようにしていきたい。
	社会	岡山県の人口と土地の様子を捉え、表現することに課題がある。	
	算数	きまりを使つて計算することに課題がある。	
	理科	乾電池を2個使つて長時間動くつなぎ方を考えることに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりのゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

子どもたちの基礎学力定着のために、毎日の学習習慣が大切となります。ご家庭でも、毎日決まった時間、自分で計画を立て、学習に取り組めるようお子様に声をかけてくださればと思います。また、子どもたちの情操を養うとともに、語彙を増やし、表現力を伸ばすために読書の習慣が大切となります。メディアから少し離れ、読書の時間が取れるよう声掛けをお願いします。また、子どもたちが安心して元気に毎日登校することができるよう、登下校時にあいさつなどの温かい声をかけてくださいますようお願いいたします。